

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉦業費

2目 中小企業振興費

産業振興総室(内線:7656)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)とっとり発スマートコミュニティ構想推進事業	(17,887) 15,013	0	(17,887) 15,013			(2,874)	(15,013) 15,013	
トータルコスト	27,794千円(前年度0千円)[正職員:1.6人]							
主な業務内容	とっとり発スマートコミュニティ推進協議会の立ち上げ・運営、委託業務							
工程表の政策目標(指標)	スマートタウンの形成:本県の実情にあったスマートグリッドを構築することによりスマートタウンの形成につなげる							
説明	※上段()は緊急雇用創出事業計上分を含む額							
1 事業の概要	鳥取県経済成長戦略を推進するため、本県西部地域におけるEV工場やバイオフィロンティア等の立地、再生可能エネルギー自給率の高さ、豊かな地域資源等の強みを組み合わせ、新たなライフスタイルを提案するビジネスモデルの開発等の様々なプロジェクトを推進し、将来にわたって地域が経済的、社会的に発展できる持続的な成長モデルの構築を目指す。							
2 事業内容	<p>(1)とっとり発スマートコミュニティ推進協議会の運営 7,013千円(9,887千円)</p> <p>推進協議会の構成:県内外企業、NPO、関係行政機関等 推進協議会の役割:とっとり発スマートコミュニティ構想の推進母体として ○参画企業等とともに事業計画を策定 ○必要な規制緩和等についての国への申請 ○事業実施に当たっての関係者間調整、進捗管理 ○事業実施内容について評価・分析 推進協議会の事務局:県において事務局を運営、運営補助として非常勤職員1名を配置(緊急雇用創出事業) などを実施。</p> <p>(2)とっとり発スマートコミュニティ実施計画高度化業務委託 8,000千円 とっとり発スマートコミュニティ構想の推進にあたっては、各主体の役割や事業計画を詳細に設計する必要があるため、専門的知見を有する者に委託し、同推進協議会において取りまとめた基本計画を、より実効性の高い実施計画へとブラッシュアップする。</p> <p><委託内容> ○調査及び分析・評価 ・実施する主要な事業モデルの実施計画策定に必要な調査・分析 ・地域を挙げた住民、企業、行政の三位一体の取組かの評価とそのための手法の検討 等</p> <p>○実施計画の高度化支援 調査及び分析に基づき、県民が「豊かさ」を、企業が事業実施のメリットを実感できるよう、事業実施エリアの利用計画など、事業モデルごとに詳細な実施計画を策定。</p> <p>○独創的な地域活性化計画を発信(ブランド化) 各種調査、その結果に基づく地域の成長可能性について、県民のみならず広く全国にも発信することにより、新たな投資や交流を呼び込む仕掛け作りとする。</p>							
3 これまでの取組状況、改善点	とっとり発スマートグリッド構築検討事業を進める中で、スマートグリッド技術を生活の豊かさの向上に活用していくための地域活性化構想がまずは必要との議論に至ったところ。このため、協議会を設置して構想を議論し、より実効性の高い実施計画を策定する。これにより、「地域活性化総合特区」の指定など、国の各種支援制度等の活用にもつながるもの。							